

平成 24 年 3 月 27 日
国立情報学研究所
学術コンテンツ課

関連会議の状況について

1. 平成 23 年度第 2 回学術コンテンツ運営・連携本部

期 日：平成 24 年 1 月 20 日(金)

議 事：

1. 図書館連携作業部会の検討状況について
2. 学術コンテンツサービス・事業の最新状況について
3. 大学図書館コンソーシアム連合の活動状況について
4. 今後の学術コンテンツ基盤の構築について

主な内容：

- ・ 図書館連携作業部会がまとめた報告書、「電子的学術情報資源を中心とする新たな基盤構築に向けての構想（案）」を提出した。
- ・ 電子リソースの管理データベース（ERDB）の構築についての検討概要を報告した。
- ・ 平成 24 年度 CSI 事業は今年度と同様に実施する。平成 25 年度以降の新たな展開について、検討を進める。
- ・ NII の組織体制の整備と図書館との連携の在り方について審議し、連携・協力推進会議の下に「電子情報資源を含む総合目録 DB の強化を担う委員会」の設置を提案することとした。

2. 平成 23 年度第 2 回連携・協力推進会議

期 日：平成 24 年 2 月 8 日(水)

議 事：

1. 国立情報学研究所 学術コンテンツ関連事業の活動状況
2. 大学図書館コンソーシアム連合運営委員会の活動状況
3. SCOAP³の進捗状況について
4. 大学図書館コンソーシアム連合の安定的・持続的な活動体制の確立に向けて
5. 今後の連携・協力の在り方について

主な内容：

- ・ JUSTICE の安定的な運営体制確立のため、財源確保等の具体案を整理し、関係諸機関との調整を踏まえて来年度の連携・協力推進会議に諮る予定とした。連携・協力推進会議の下に「電子情報資源を含む総合目録 DB の強化を担う委員会」を設置することを承認した。

3. 科学技術・学術審議会学術分科会 研究環境基盤部会 学術情報基盤作業部会（第 49 回） （→参考資料 参照）

期 日：平成 24 年 3 月 21 日(水)

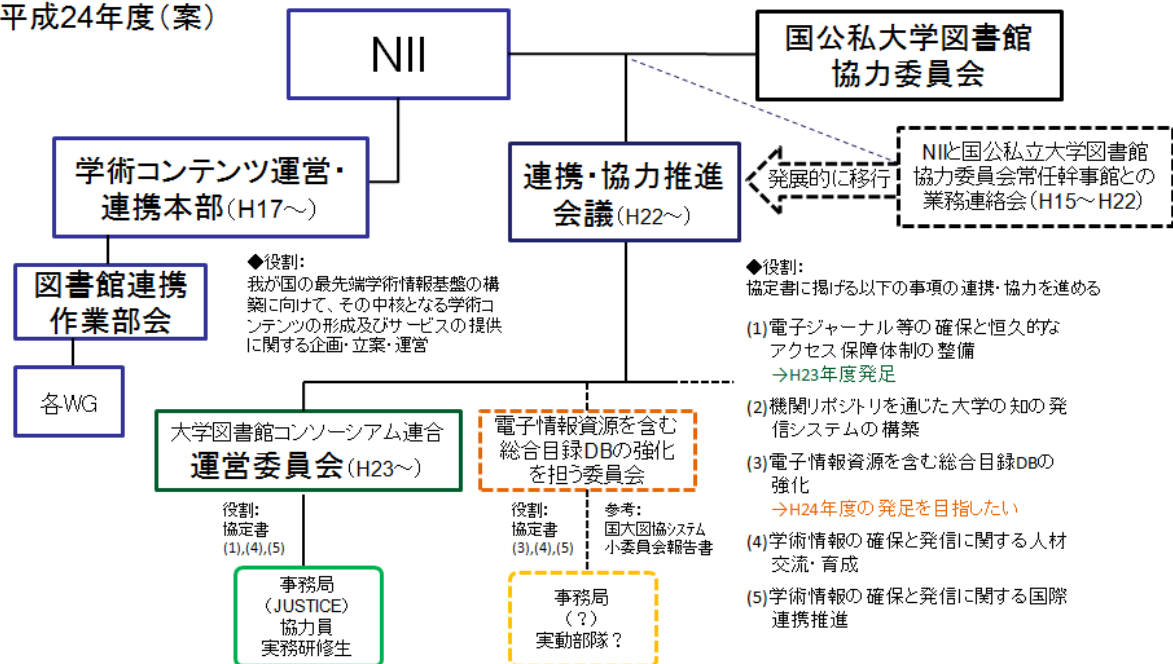
議 事：

1. 学術情報の発信・流通（循環）について
2. その他

図書館とNIIの連携の在り方(案)

□ 体制の整備と人材確保

平成24年度(案)



※各委員会は有機的に相互連携しながら活動
※各コミュニティの情報共有プラットフォームを準備することを想定

8

National Institute of Informatics NII

参考：各会議体の課題と検討体制・取組内容

	当面の検討課題	検討体制	取組内容
学術コンテンツ運営・連携本部	(1)次世代学術コンテンツ基盤関連	図書館連携作業部会・WG1	・次世代コンテンツ基盤形成の将来構想の検討
	(2)目録所在情報サービス関連	図書館連携作業部会・WG1	・次世代CAT/ILLの具体化 ・選及入力事業計画の策定
	(3)機関リポジトリ関連	図書館連携作業部会・WG2	・メタデータフォーマット、共用リポジトリ、学術コミュニケーション高度化に関する検討 ・CSI委託事業計画の策定
	(4)電子アーカイブ関連	NII・JANUL・PULC	・電子ジャーナルアーカイブ(バックファイル、CLOCKSS)、人社系電子コレクションの整備・運用の検討
	(5)教育研修事業関連	図書館連携作業部会・WG3	・講習会・専門研修の在り方の中・長期的な検討 ・企画・運営において大学との連携・強化のための提言
SPARC Japan	(1)アドボカシー活動	SPARC運営委員会・WG2	・SPARC Japanセミナーの企画・連携 ・学内(学会)出版と機関リポジトリとの連携活動
	(2)国際連携	NII・国公私協力委員会	・SPARC、SCOAP ³ 、arXiv等学術情報流通・OAIに係る国際的なプロジェクトとの連携活動
連携・協力推進会議	(1)バックファイルを含む電子ジャーナル等の確保と恒久的なアクセス保証体制の整備	運営委員会・JUSTICE	・左記事項の企画・立案及び電子ジャーナル・コンソーシアム(JUSTICE)の運営 ・出版社交渉、情報収集・提供、調査、連絡・調整
	(2)機関リポジトリを通じた大学の知の発信システムの構築		
	(3)電子情報資源を含む総合目録データベースの強化		
	(4)学術情報の確保と発信に関する人材の交流と育成		
	(5)学術情報の確保と発信に関する国際連携の推進		

National Institute of Informatics NII